



GEO TECH FORUM 2022

全地連「技術フォーラム 2022」那覇

開催にあたって

- ◇ 全地連「技術フォーラム 2022」を那覇市で開催いたします。
- ◇ 1990年の第1回大会以来、今回で33回目の開催となります。
- ◇ メインテーマを「現場環境の改善に向けて」とし、地元沖縄県地質調査業協会の全面的な協力を得て開催いたします。

メインテーマ

現場環境の改善に向けて

開催要領

- ◆ 主催：一般社団法人全国地質調査業協会連合会
- ◆ 協力：沖縄県地質調査業協会
- ◆ 後援：内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、那覇市
- ◆ 協賛：国立研究開発法人土木研究所、沖縄地盤工学研究会
- ◆ 開催期日：2022年11月8日（火）～9日（水）2日間
- ◆ 開催場所：沖縄ハーバービューホテル
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎2-46
TEL：098-853-2111 <https://oka-hvh.com/>
- ◆ 参加費：
 - ・会員 4,000円（全地連会員企業所属職員）
 - ・技術発表会発表者 3,000円
- ◆ お申込み方法
 - お申し込みは、全地連会員企業所属職員の方のみとさせていただきます。
 - お申込み期限は、9月30日（金）といたしますが、定員になり次第締め切らせていただきます。
*定員：先着200名
 - 参加申込は、全地連ホームページで受け付けいたします。
全地連ホームページ URL <https://www.zenchiren.or.jp>

新型コロナウイルス感染症への安全対策について

全地連では、技術フォーラムへの参加者の皆様の健康と安全を第一に考え、また、安心してご参加いただけますよう、下記のとおり新型コロナウイルス感染症への対策を取らせていただきます。

ご不便をお掛けすることもあるかと存じますが、何卒ご理解ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

① 参加人数の制限

会場内のスペースを確保するために、全体の参加者数を制限させていただきます。

- ・参加者は、ご招待者と参加申し込みをいただいた全地連会員企業所属職員の方々に限らせていただきます。
- ・当日、会場での参加申し込みは、受け付けいたしません。

② 立食（buffet）形式での開催が困難な状況にあるため、技術者交流懇親会は中止とさせていただきます。

プログラム

1日目 11月8日（火）

- 開場 13時30分
会場：2階 彩海の間
- 開会式 14時15分～14時30分
開会挨拶 全地連会長 田中 誠
来賓挨拶
- 特別講演会 14時30分～16時30分
「公共事業が日本を救う」
京都大学 教授 藤井 聡 氏

2日目 11月9日（水）

会場：彩海の間 白鳳の間 金鶏の間 アイランドブリーズ

- 技術発表会 9時～15時（5会場 発表論文数66編）

地すべり計測、地すべり・土砂災害、水文調査・解析
リスクと地盤評価、地盤物性の検討、DX・情報化
杭・グラウンドアンカー、新技術と働き方、室内試験
ボーリング調査事例、水資源調査、サウンディング
物理探査・検層、ボアホールカメラの利用
洋上風力発電・地盤改良

（一社）全国地質調査業協会連合会

「技術フォーラム2022」事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-13 電話：03-3518-8873

（一社）全国地質調査業協会連合会（全地連）は、地質調査技術の向上による社会貢献を目指し、全国の地質調査の専門業者で組織された一般社団法人です。

全地連「技術フォーラム 2022」那覇 技術発表内容一覧

セッション区分	論文No	発表者氏名	所属機関名	所属地区	題目
A-1 地すべり計測 11月9日 9:00~10:00 彩海[A]	1	平松 良太	北海道土質コンサルタント株式会社	北海道	地表面式伸縮計の埋設設置事例
	2	中村 健太	株式会社エーティック	北海道	小径型パイプ歪計の実用に関する事例紹介
	3	久保 雅臣	株式会社 構研エンジニアリング	北海道	地すべり調査における動態観測事例
	4	佃 芽衣	大地コンサルタント株式会社	北海道	地すべり観測孔の再設置における既往資料の活用事例
A-2 地すべり・土砂災害 11月9日 10:15~11:45 彩海[A]	5	中野 史明	奥山ボーリング株式会社	東北	鳥海山麓に分布する泥岩の風化特性と地すべり
	6	青木 拓	中央開発株式会社	九州	平成30年7月豪雨による地すべり発生箇所の解析事例
	7	本山 普士	中央復建コンサルタンツ株式会社	関西	道路事業における土石流対策に関する一考察(その3)
	8	太田 博之	株式会社東建ジオテック	中国	激甚化した道路斜面災害での災害レジリエンス(対応力)
A-3 水文調査・解析 11月9日 13:00~15:00 彩海[A]	9	長谷川 友祐	国際航業株式会社	中部	地下水調査で出現した黒色粒子の発生要因と工事との関係性
	10	後藤 啓太	株式会社新東京ジオ・システム	東北	庄内砂丘の冠水被害と地下水構造
	11	安富 達就	株式会社建設技術研究所	関東	地下水利用が盛んな扇状地における地下水位変動因子分析
	12	今井 千鶴	中央復建コンサルタンツ株式会社	関西	調整池の漏水要因を特定するための複合調査例
B-1 リスクと地盤評価 11月9日 9:00~10:00 彩海[B]	13	福本 祐太	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	東北	ため池レベル1耐震性能照査業務における簡易的な堤体土の土質定数と安全率の傾向把握
	14	関口 達也	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	関東	旧河道部の河川事業における地質リスク
	15	小宮 賢祐	国際航業株式会社	関東	災害環境による災害発生リスクの抽出・評価 ～地形災害検索システムの再構築～
	16	後藤 誠典	明治コンサルタント株式会社	関西	人工地盤の土質の不均一性に関する検討
B-2 地盤物性の検討 11月9日 10:15~11:45 彩海[B]	17	石川 敦代	株式会社エイト日本技術開発	中国	島尻泥岩の色彩と鉱物の相関
	18	神庭 崇彰	株式会社日さく	関西	電気検層を用いた琉球石灰岩の比抵抗特性とコア形状評価
	19	浅井 瞳	株式会社ウエスコ	中国	砂丘地における現地浸透試験
	20	高橋 孝輔	北海道土質試験協同組合	北海道	土の凍上による強度低下について
	21	齊藤 麻美	サンコーコンサルタント株式会社	関東	N値のばらつきの特徴と代表N値の設定について
B-3 DX・情報化 11月9日 13:00~15:00 彩海[B]	22	小野 尚哉	国際航業株式会社	九州	道路法面の近接目視点検におけるUAVの活用とその効果
	23	中川 清森	株式会社地圏総合コンサルタント	関東	AI判読システムを活用した砂防施設箇所での巨礫調査事例
	24	佐藤 真	株式会社地圏総合コンサルタント	関東	ハイバースペクトルカメラと深層学習を用いた岩石・土砂等の判別
	25	寺田 龍矢	中央開発株式会社	関東	多量の柱状図データを用いた断層位置の抽出
	26	小林 夏子	応用地質株式会社	関東	基之助谷地すべりでのCIMモデル構築事例
	27	鮑 沁	株式会社日さく	関東	災害地の崩壊メカニズム解析および三次元モデル化事例
C-1 杭・グラウンドアンカー 11月9日 9:00~10:00 白 鳳	28	篠田 里子	日本物理探検株式会社	関東	インテグリティ試験による杭の劣化診断
	29	中戸 章友	株式会社日興建設コンサルタント	沖縄	島尻層泥岩斜面におけるリフトオフ試験事例
	30	谷崎 優也	株式会社相愛	四国	アンカー健全性調査を用いた片持ち式ロックシェッドの維持管理事例
C-2 新技術と働き方 11月9日 10:15~11:45 白 鳳	31	奈須 徹夫	株式会社ワイビーエム	九州	全自動ボーリングマシンの開発 - ワイヤーラインを用いた軟岩相当地盤の削孔について -
	32	宮本 哲臣	株式会社クリステンセン・マイカイ	関東	全自動ボーリングマシンの開発 - ワイヤーライン用ノンコア削孔ツールの開発について -
	33	矢羽田 祥貴	株式会社ワイビーエム	九州	全自動ボーリングマシンの開発 - ワイヤーライン用ノンコア削孔ツールによる削孔試験について -
	34	西岡 克知圭	株式会社ウエスコ	関西	コア削孔機を利用した既設橋形状調査の事例
	35	二瓶 光	新協地水株式会社	東北	コアドリルを用いた堰堤調査事例
	36	岩田 克彦	ハイテック株式会社	関西	京都府の寺院境内における軽量型ボーリング調査事例
C-3 室内試験 11月9日 13:00~15:00 白 鳳	37	井上 大地	基礎地盤コンサルタンツ株式会社	関東	二方向メガトルク載荷装置によるひずみ速度を変えた非排水繰返し試験
	38	久保 裕一	中部土質試験協同組合	中部	中空ねじり試験機を用いた液化化強度試験
	39	前野 和史	株式会社東建ジオテック	関東	パラフィン法による礫まじり土等の湿潤密度試験
	40	三好 功季	協同組合関西地盤環境研究センター	関西	粒度試験(沈降分析)における浮ひょう読み取りの自動化への試み(その3)
	41	鶴岡 賢太郎	富士開発株式会社	中部	室内土質試験のデータ整理方法についての1考察

全地連「技術フォーラム 2022」那覇 技術発表内容一覧

セッション区分	論文No	発表者氏名	所属機関名	所属地区	題目
D-1 ボーリング調査事例 11月9日 9:00~10:00 金 鷄	42	林 郁真	明治コンサルタント株式会社	北海道	丸瀬川周辺の地形変化が著しい地域における砂防堰堤工事計画に伴う地質リスク調査の事例
	43	西園 裕樹	株式会社アーステクノ	九州	離島の海上ボーリングで苦労した事例
	44	松田 将	株式会社日興建設コンサルタント	沖縄	海外における調査ボーリング事例
D-2 水資源調査 11月9日 10:15~11:45 金 鷄	45	葛巻 圭吾	東北ボーリング株式会社	東北	地下海水調査における試験井戸孔内の鉛直塩分変化特性
	46	トン リミン	株式会社エイト日本技術開発	関東	沖縄県伊良部島の地下水面および淡水レンズ形状
	47	若松 和幸	株式会社アーステクノ	九州	源泉開発に伴う物理検層の評価と判定
	48	榊 力廣	日本物理探鑑株式会社	関東	電気検層と電気探査による水理特性の把握
	49	小山 祥代	株式会社日さく	関東	微動アレー探査を用いた地下水開発
D-3 サウンディング 11月9日 13:00~15:00 金 鷄	50	宮崎 康平	株式会社アバンス	九州	サウンディング試験を活用した火山灰質粘性土地帯の地盤調査事例
	51	山下 隆之	株式会社アバンス	九州	サウンディング試験を活用した火山灰質粘性土地帯における軟弱地盤調査事例
	52	岡崎 敬祐	株式会社ダイヤモンドコンサルタント	関西	花崗岩地域における広域斜面の土層調査ならびに安定度評価事例
	53	吉原 諒	株式会社ダイヤモンドコンサルタント	東北	中間砂層の有無が解析結果に及ぼす影響
	54	岡田 広大	株式会社興和	北陸	河道掘削により発生する土砂についての調査事例
E-1 物理探査・検層 11月9日 9:00~10:00 アイランドブリーズ	55	天野 量稀	日本物理探鑑株式会社	関東	表面波探査の適用事例 ー調査対象が異なる3現場での探査結果報告ー
	56	小泉 慎太郎	応用地質株式会社	四国	牽引式電気探査を用いた河川堤防のバイピング弱部抽出
	57	金城 亜祐美	日本物理探鑑株式会社	沖縄	琉球石灰岩中の空洞・流入粘土の物理探査事例
	58	山口 博久	株式会社メーサイ	関西	磁気検層を併用した地中埋設管の位置調査について
E-2 ポアホールカメラの利用 11月9日 10:15~11:45 アイランドブリーズ	59	白川 基典	日本地研株式会社	九州	北松型第一次すべりの素因となる玄武岩内空洞の観察事例
	60	加藤 欣也	株式会社レアックス	北海道	切土のり面勾配の検討におけるポアホールカメラの活用事例
	61	平木 伸明	サンコーコンサルタント株式会社	関東	ポアホールカメラを用いてボーリング孔内を観察する際の孔内水の濁度に関する実験
	62	白 祥志	株式会社レアックス	北海道	ポアホールカメラ観察における地下水中の溶存ガスによる影響とその対策
E-3 洋上風力発電・地盤改良 11月9日 13:00~15:00 アイランドブリーズ	63	岩下 智哉	応用地質株式会社	関東	洋上風力地盤調査における単純せん断試験に関する実験的考察 ー供試体拘束方法の違いが結果に与える影響ー
	64	田尾 啓剛	中央開発株式会社	九州	大深度調査におけるSPTアナライザーを用いた標準貫入試験の評価方法
	65	舟根 照	株式会社ドーコン	北海道	盛土材料のセメント改良工法における攪拌混合度の評価
	66	古市 良樹	東邦地水株式会社	中部	深層混合処理におけるコア採取時期について